

**製品名: AR (リン酸化 Tyr363) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab04253**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	85kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AR
別名	AR; DHTR; NR3C4; Androgen receptor; Dihydrotestosterone receptor; Nuclear receptor subfamily 3 group C member 4
遺伝子 ID	367.0
SwissProt ID	P10275
免疫原	抗血清は、ヒトアンドロゲン受容体の Tyr363 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 331-380

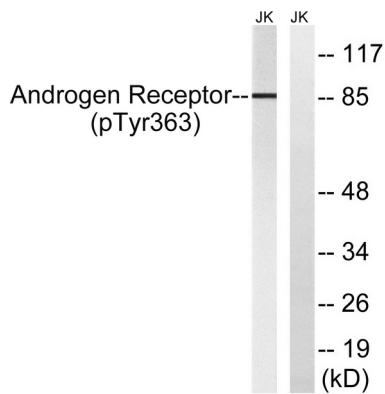
**背景**

アンドロゲン受容体 (AR) は、核内受容体スーパーファミリーに属するジンクフィンガー転写因子であり、リガンド結合によりリン酸化および二量体化によって活性化されます。これにより、AR の核局在が促進され、アンドロゲン標的遺伝子内のアンドロゲン応答配列への結合が促進されます。

## 研究分野

タンパク質アセチル化

## 画像データ



UV 15 処理した Jurkat 細胞ライセートの、アンドロゲン受容体 (リン酸化 Tyr363) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンがリン酸化ペプチドでブロッキングされている。